

令和3年度第1回千葉県医療審議会医療対策部会 議事概要

- 1 日 時 令和3年9月2日(木) 午後5時から午後6時まで
- 2 場 所 千葉県庁 本庁舎5F 大会議室
- 3 出席者 部会員(21名中1名会議室出席、18名WEB出席)

【会議室出席】

入江部会長

【WEB出席】

金江部会員、今井部会員、大野部会員、吉田部会員、亀田部会員、佐藤部会員、
谷上部会員、須田部会員、横手部会員、角南部会員、寺口部会員、諏訪部会員、
藤澤部会員、鈴木部会員、斎藤部会員、山口部会員、菊地部会員、宮崎部会員

4 会議次第

- (1) 開会
- (2) 千葉県保健医療担当部長挨拶
- (3) 議事
 - (ア) 診療科別コースの策定及び変更について【協議】
 - (イ) 専門研修プログラムに関する国への意見提出について【協議】
 - (ウ) 令和5年度から始まる臨床研修の募集定員について【協議】
- (4) 報告事項
 - 令和4年度医学部臨時定員増について
- (5) 閉会

5 議事概要

- (ア) 診療科別コースの策定及び変更について【協議】

資料1-1、1-2、1-3により事務局から説明

○主な意見及び質疑応答

特になし

(イ) 専門研修プログラムに関する国への意見提出について【協議】

資料2-1、2-2、2-3、2-4により事務局から説明

○主な意見及び質疑応答

特になし

(ウ) 令和5年度から始まる臨床研修の募集定員について【協議】

資料3-1、3-2、3-3により事務局より説明

○主な意見及び質疑応答

(部会員) 年々定員が減っているということをお大変心配に思っている。特に、数十年ぶりに新しい医学部が設置されたということで国際医療福祉大学からたくさんの卒業生が出るが、この方々がせっかく地域医療を目指した方もいらっしゃるなか、みなさんが千葉県から外にってしまうということがあると、千葉県にとっても大きな損失だと思っている。また、コロナにおいてこの診療それからワクチン接種また、酸素ステーションという風に多くのこれまでなかった医師の需要というものが増えていると思う。こういったことを見据えた、定員の確保ということを是非行っていただきたいと思うのでそのようなことが伝わる要望書をお願いしたい。

(部会員) 国際医療福祉大学の140名の卒業生をどうするかということが、一番問題であると思う。元々国際医療福祉大学の設立の時は、国が国の特区として作ったということであるので、作る時は特区として国主導であったのに、卒業生については千葉県に任せるといった話はよくないだろう。特区は国が許可して作るものであるから、特区は都道府県とは別の全国区として別扱いにしていただくしかないと思う。特区は特別区として設置されている千葉県の数とは関係なく考えていただくというのが一番特区としては正しいのではないかと思う。

6 報告事項概要

令和4年度医学部臨時定員増について

資料4により事務局から説明

○主な意見及び質疑応答

特になし